

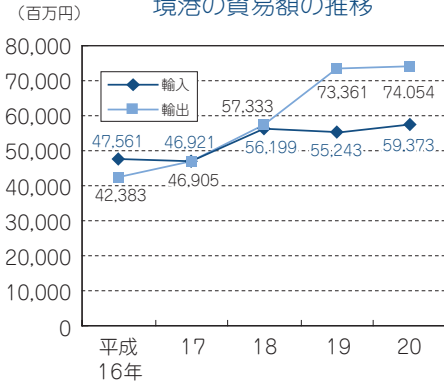
(貿易)

平成16年から平成20年までの貿易統計による境港の貿易額の推移を見ると、輸出額が増加しています。

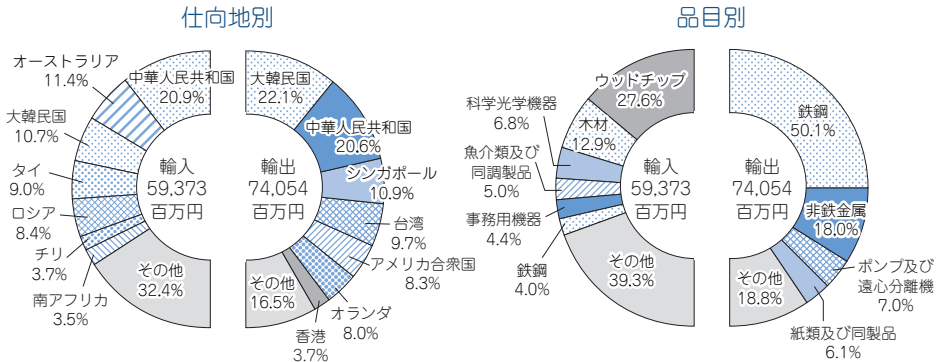
平成20年の仕向地別貿易額の割合を見ると、輸入では「中華人民共和国」、輸出では「大韓民国」の占める割合が最も高くなっています。

また、品目別貿易額の割合を見ると、輸入では「ウッドチップ」の占める割合が最も高く、次いで「木材」「科学光学機器」となっています。一方、輸出では「鉄鋼」の占める割合が最も高く、次いで「非鉄金属」「ポンプ及び遠心分離機」となっています。

境港の貿易額の推移



境港の仕向地、品目別貿易額の割合 (平成20年)



境港の貿易額

単位：百万円

項目	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
輸出額	42,383	46,905	57,333	73,361	74,054
うちアジアNIES	23,464	24,549	28,841	36,155	34,457
うちASEAN	6,003	8,258	10,407	14,597	12,171
輸入額	47,561	46,921	56,199	55,243	59,373
うちアジアNIES	2,895	4,808	5,414	3,895	6,620
うちASEAN	8,015	7,375	6,844	9,285	11,181
輸出入総額	89,944	93,826	113,532	128,604	133,427
外国貿易船入港隻数	835隻	721隻	772隻	582隻	497隻

資料 神戸税関「貿易統計」

アジアNIES…韓国、台湾、香港、シンガポール

ASEAN…タイ、マレーシア、フィリピン、インドネシア、シンガポール、ブルネイ、ベトナム、ラオス、ミャンマー、カンボジア